

形式：対面セミナー	補足：配信はありません。会場にお越しの上、ご受講ください（会場が未定の場合は、お手数ですが、Web ページでご確認ください）
ジャンル：食品	講習会コード： t d s 2 0 2 5 0 9 1 8 h 1

海外からの原材料輸入や加工食品を用いた製品に携わる技術者に！ 国ごとに異なる添加物や農薬の安全性基準の基礎を解説した上で、チェック体制をはじめとする安全性確保の仕組みや輸入の手続きについて解説します。また、食品検査の考え方やモチベーション維持などの現場づくりのポイントについても紹介します。

食品の輸入手続きにおける安全性確保の基礎知識および

迅速・正確な危害要因（食品添加物・農薬）検査の考え方と現場づくりのポイント

講師： 摂南大学 農学部 食品栄養学科 教授 平原 嘉親先生

国家公務員として、厚生労働省、内閣府において、輸入食品中の残留農薬の 300 種類を超える農薬の一斉分析法の開発に関する研究など輸入食品の安全性確保に関する研究や水際の検査に携わってきた。また、食品器具・容器包装の規格基準の設定に関する研究に取り組むとともに、鉛、カドミウムなどの汚染物質のリスク評価を行ってきた。さらに、薬事監視専門官として未承認医薬品やいわゆる健康食品などの安全性確保に関わる薬事衛生行政に携わってきた。これら、食品衛生、薬事衛生に関わる現場での経験を活かして、大学で食品衛生、食品安全に関わる教育、研究を行っている。

2007 年「食品中の化学物質の分析とその応用 輸入食品中の残留農薬一斉分析法の開発に関する研究」にて日本食品衛生学会 学術貢献賞受賞。著書に『実践 食農データサイエンス（R を活用した解析プログラムの基礎から適用事例まで）』（株式会社エヌ・ティー・エス,2022）、『食べ物と健康 よくわかる食品衛生学』（朝倉書店,2024）、『栄養管理と生命科学シリーズ 食品衛生学』（理工図書株式会社,2021）など。

●日程 2025 年 9 月 18 日（木） 10:00 ~17:00

●受講料 36,300 円（税込／テキスト付） ※6/13（金）までにお申込の場合、29,040 円（2 割引）となります

<プログラム>

食品の輸入手続きの基礎知識と食の安全・安心の考え方、

ルーチン現場におけるモチベーションの維持向上法について次の 3 つのテーマについて解説します。

I. 輸入食品の安全性確保のしくみ

輸入食品の安全性がどのように守られているのか、食品添加物や農薬の基準の設定の方法について説明します。また、この基準を超えないようにどのようなチェック体制で輸出時や輸入時、輸入後において安全管理が行われているのか、検疫所での輸入食品の水際の具体的な安全管理の違反事例を交え、検査体制や輸入食品の安全性確保のしくみを解説します。

II. 食品の安全のためのリスクの考え方、安心を得るために大切な考え方

食品の安全を害し、健康に悪影響を及ぼすさまざまな危害要因について、どのようなものがあるのかを紹介します。また、これら危害要因は、食べる量によってリスクは異なってくるため、食品添加物や農薬の摂取量によるリスクの考え方や、これらを使用した場合としなかった場合のリスクとベネフィットを踏まえた安全性の考え方についてわかりやすく解説します。

このように「正しく食品のリスクを恐れ、食べられるものまで食べられなくしない（食品ロスを招かない）」ことの大切さについて科学的根拠に基づいて解説します。

III. 業務（ルーチン）を行う上のモチベーションの維持向上の考え方

検疫所での水際の膨大な輸入食品の検査の経験に基づき、検査結果を正確にかつ迅速に継続して出していくために必要なルーチン現場でのモチベーションの維持向上法について解説します。

また、組織での危機管理や教育の重要性をはじめ、段階の世代が退職する中、ルーチン現場における技術（ノウハウ）の継承をどのようにしていくべきかについても話します。

<本講座の習得事項>

1. 膨大な数の輸入食品の安全性が守られる仕組みについて
2. 食品の安全に対するリスクの考え方や食の安心を得るためのポイント
3. 分析（ルーチン）業務を行う上でのモチベーションの維持向上のノウハウ

<お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）

FAX
03-6261-7924

申込講座	2025/9/18	食品の輸入手続きにおける安全性確保の基礎知識および 迅速・正確な危害要因(食品添加物・農薬)検査の考え方と現場づくりのポイント		
会社名※				
所在地※ (請求書等の送付先)	〒			
参加者①	氏名※		TEL※	
	所属※		FAX	
			役職	
	Email※		@	
	会員登録	☐ 登録する ☐ 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)		
参加者②	氏名※		TEL※	
	所属※		FAX	
			役職	
	Email※		@	
	会員登録	☐ 登録する ☐ 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)		
支払方法※	☐ 銀行振込（紙請求書） ☐ 銀行振込（PDF 請求書） ☐ カード支払い ☐ 未定のため後日連絡する			
支払予定日※	☐ [] 月 [] 日ごろを予定している ☐ 未定のため後日連絡する			
備考※				

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先： entry@tech-d.jp メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

① 銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）

② クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店（909）
口座番号	（普） 0 9 7 3 5 2 2
名義	株式会社テックデザイン

主 催 申込・問合せ先	名 称	株式会社テックデザイン（ http://www.tech-d.jp/ ）		
	住 所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	電 話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp（申込） / info@tech-d.jp（問合せ）		